

日本材料強度学会

平成 23 年度総会学術講演会プログラム

と き : 平成 24 年 6 月 21 日 (木) 10:00~15:35

と ころ : 東京都千代田区神田錦町 1 丁目 3
島津製作所東京支社会議室 TEL03-3219-5613

<座長> 東北大学 横堀壽光

1. 10:00~10:15 フェライト系耐熱鋼の切欠き材のクリープ損傷に及ぼす応力多軸効果
*茂山治久、杉浦隆次、飛田洋佑、横堀壽光 (東北大学大学院工学研究科)
2. 10:20~10:35 AE 法と結晶方位解析による AZ31Mg 合金押出材における双晶生成および
消滅機構の定量的評価
*安富隆、榎 学、(東京大学大学院工学系研究科)
3. 10:40~10:55 Ni 基超合金の切欠き材におけるクリープ変形に及ぼす材料組織の効果
*田原佑樹、南雲佳子、杉浦隆次、松崎隆、横堀壽光
(東北大学大学院工学研究科)

<座長> 帝京大学 森 要

4. 11:00~11:15 Evaluation of mechanical performance of balloon expandable stent
* H. Pang, M. Enoki(Univ. Tokyo), K. Sakurai(Medtronic)
5. 11:20~11:35 短繊維強化ポリプロピレンの弾性率の温度依存性
千葉康広、*栗山卓 (山形大学大学院理工学研究科)

11:40~12:10 総 会
あいさつ 会 長 岸 輝雄
議事報告
表彰式

12:10~13:00 昼 食

<座長> 東京大学 榎 学

- 13:05~13:35 特別講演会
反力試験法によるガラス強度測定
*荒谷眞一、近江 伸、西 瑞樹 (セントラル株式会社硝子研究所)

13:40

シンポジウム

(独) 日本学術振興会第 129 委員会共催

<座長> 山形大学 栗山 卓

S1. 13:50～14:05 先進蒸気発電タービンロータ鋼の疲労破壊起点部
フラクトグラフィに及ぼす異方性と試験温度の影響

*森 要、内山 晃、小池 浩、増田昌弘 (帝京大学理工学部)

S2. 14:10～14:25 EBS 解析を用いた先進耐熱構造材料の損傷評価法
*松崎 隆^a、杉浦隆次^a、南雲佳子^a、小林大輔^b、横堀壽光^a
(^a 東北大学大学院工学研究科、^b 中部電力(株))

<座長> 東北大学 杉浦隆次

S3. 14:30～14:45 巨視クリープ有限要素解析と空孔拡散解析を融合した切欠き近傍の
クリープ損傷挙動解析
*南雲佳子、横堀壽光、石田彬、杉浦隆次 (東北大学大学院工学研究科)

S4. 14:50～15:05 ポリ塩化ビニルのぜい性/延性転移に関する研究
秦 実徳^a、*栗山 卓^a、榎本真久^b
(^a 山形大学大学院理工学研究科、^b 大洋塩ビ)

S5. 15:10～15:25 エポキシ樹脂の疲労下限界近傍での破壊挙動
*松田 聡、岸 肇
(兵庫県立大学大学院工学研究科)

15:30～15:35 閉会あいさつ

聴講無料、講演論文集 (4,000 円) は当日会場で頒布します。

当日以降：送料共 4,500 円

申 込 先：〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-01

東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻気付

日本材料強度学会

Tel.022-795-4103